

Approach

西朝明中学校 第3学年

進路通信 No.01

H29.05.08 発行

進路選択に向けてのスタート！

みなさんが「進路選択」と聞いて真っ先に思い浮かべるのは、「中学校を卒業したらどの学校に行こうか？」ということではないでしょうか？もちろん、それも進路選択です。しかし、進路説明会でも話をしたように、みなさんの人生は中学校を卒業したあとに進学する学校で終わるわけではありません。そのあと、さらに大学へ進学するのか、しないのか。どんな仕事に就くのか。どういう家庭を築くのか。どんな老後を過ごすのか、などなど…。自分が就きたい仕事に就くには、どんな知識が必要で、どんな資格が必要か。そのためには、どんな学校に通えばいいのか。みなさんがこれから1年間かけて調べ、考えていくことです。



「まだあと1年ある」と思うかもしれませんが、「たった1年」とも言えます。もちろん、上に書いたようなことは、今年の1年間だけで決めるのは無理です。ですから、「高校でこの先どう生きていくかをじっくり考えたいから、普通科の高校へ進学する」というのもありでしょう。「自分はものづくりが好きだから工業高校へ行く」という選択も一つです。また、中学校を卒業してからの進路は、高校進学だけではありません。様々な選択肢があります。それを今年1年間かけて、一緒にじっくり考えていきましょう。

「自分はこうなりたい」と将来への道をみつけるために、多くの体験や情報収集をしてほしいです。情報収集の手段のひとつとして、この「進路通信」を活用してください。大切な情報を載せるこの通信をなくさないためにも、配られたら名前を書きましょう。また、家でファイルにとじ、通信を保管してください。

タイトル「Approach」の由来

進路通信のタイトルである、「Approach」には、みなさんが自分の未来に一步步

「近づき」、夢の「入り口」に立ってほしい、という願いを込めました。

自分を信じ、一步步進んでいきましょう！



これから大切にしてほしいこと

進路決定とは、その時だけを大切にするのではなく、一年間の積み重ねがあってこそ実現につながるものです。大切な場面で頼りになるのは日ごろの努力です。その努力が自信となり、力を発揮できるようになります。特に下の二つを大事にしましょう。



① 日常の学習習慣・生活習慣

・授業を大切に

テスト前だけ勉強に力を入れても本当の力は身につけません。また、入試で行われる教科だけに力を入れればよいわけでもありません。毎日の授業や厚学を、年間を通してしっかりと取り組んでいきましょう。そのことが進路決定や将来の仕事にもつながっていきます。

・ルールやマナーを守る

どこの高校でも中学校より規則は厳しくなります。また、就職する場合は、社会に出ていくことになるので、さらに厳しくなります。いつ、どこへいっても恥ずかしくないよう言葉づかいや行動ができるようにしていきましょう。

② 支えあう仲間づくり

進路決定は一人ひとりの今後を考えて決めていくものですが、これを一人で乗り切っていくことは大変厳しいものとなります。悩みを相談しあったり、わからないことを教えあったり、助け合ったりすることでお互いの仲を深めて、過ごしやすい環境を自らの手で作り上げていきましょう。自分の事だけではなく、仲間の学習・進路に気を配れることも大切です。みんなが学習に集中できるクラス・学年を作り、この学年の「全員の進路実現」につなげていきましょう。

多くの人にとって初めてといえる大きな決断の時です。不安なのは当然のこと。しかし、何もしなければ、何も進みません。保護者の方と話をすることを大切にしましょう。また、どんな些細なことでも構いませんので、担任や学年の先生に話をしに来てください。



これからの進路決定に向けて、一緒に頑張っていきましょう！

保護者の皆様へ

この進路通信では、進路決定に向けて大切にしてほしいことや、進路についての情報、日程などを発信していきます。また、奨学金などの募集についても案内があれば随時記載していきます。それぞれ申込みなどについても記載する予定ですが、不明な点がございましたら担任や学年の担当までお尋ねください。1年間よろしくをお願いします。